

令和5年3月31日現在

基金（事業）の概要

| | |
|---------------|---|
| 基金（事業）の名称 | 処理水風評影響対策基金（多核種除去設備等処理水風評影響対策事業） |
| 法人名 | 公益財団法人水産物安定供給推進機構 |
| 基金額（国庫補助金相当額） | 300億円（300億円） |
| 基金事業の概要 | ALPS 処理水の海洋放出に伴い、仮に風評影響が生じた場合でも、水産物の需要減少への対応を機動的・効率的に実施することにより、漁業者の方々が安心して漁業を続けていくことができるようにするとともに、ALPS 処理水の安全性等に関する理解醸成を実施することにより、ALPS 処理水の海洋放出に伴う漁業者の方々の風評への懸念を払拭する。 |
| 基金事業を終了する時期 | 未定 |
| 次回の見直し時期 | 令和6年度 |
| 基金事業の目標 | ALPS 処理水の海洋放出に伴い、仮に風評影響が生じた場合でも、漁業者の方々が安心して漁業を続けていくことができるようにするとともに、ALPS 処理水の海洋放出に伴う漁業者の方々の風評への懸念を払拭する。 |
| 基金の保有割合 | 1.0 |
| 保有割合の算出根拠 | 保有割合（国費相当分）＝①28,159百万円÷②28,159百万円 ①直近年度末の基金残高（国費相当分） ②ALPS 処理水の風評影響が生じた場合に備えた事業経費（国費相当分） |